

名 称	令和6年度 社会教育委員会議（第3回）
日 時	令和7年3月19日（水） 14時00分～15時00分
場 所	市民情報センター 3階 会議室
出席者	委員14名（別紙名簿のとおり） 事務局5名（中村教育長、郷教育次長、中村課長、湯澤係長、後藤主査） 説明者1名（羽山学校教育課長）
内容及び 結果等	1. 開会（中村課長）
	2. あいさつ ・山本委員長 ・中村教育長
	3. 説明事項 （1）部活動の地域移行について （資料：鹿沼市における休日の学校部活動の地域移行） （2）小中学校の2学期制導入について （資料：鹿沼市小中学校2学期制導入について） 羽山学校教育課長が別紙資料により説明。
	4. 審議及び報告事項 （事務局）これまでに委員から「公民館事業以外でも、市民が社会教育活動を行っているの で、それらの意見・課題も集約してほしい」「公民館のない中央地区・北部地区・東部地区の社 会教育活動が集約されていない」との意見をいただいていた。これについては、令和7年度以 降、公民館・市民情報センター・まちなか交流プラザ（ふらっと）等の基幹施設の協力を得 て、利用者の方々から意見や課題を自由に書いていただくアンケートの実施を準備している。 集まった情報は会議の際に共有していくので、引き続きご意見をいただきたい。 （1）令和6年度下半期 公民館等の事業実績報告について （資料1-1、1-2、追加資料、差替資料） （事務局）委員から「実績報告だけでなく、課題についても教えてほしい」との意見があった ので、各部署の最後に「社会教育における現状と課題」を掲載した。 （上澤邦子委員）課題を読むと、高齢化・少子化の問題がどこにでも出てくる。公民館の活動 を世話する方々も敬老されるような状態。そこに子どもが入ってくると明るくなる。そういう やり方を考えないと、老人だけになってしまう。 （委員長）公民館に意見が反映されるとよい。
	（2）各団体役員の選出について （資料2） （事務局）委員の皆さんはさまざまな団体から社会教育委員として出向していただいている が、資料2のとおり、社会教育委員からさらに別の団体に出向していただいている。以前は、 6月の会議にて、どの委員がどの団体に出向するか決めていた。しかし昨年の会議の際、それ

では遅いということで、次回以降は3月の会議で決めることとなったため、今回の審議事項に挙げた。ただし、今回は現在の任期2年間の最後の会議であり、交代する委員もいる。決めかねるのであれば6月の会議に送っても差し支えない。

今回決めていただくのは、3月末または近々任期が満了する3つの役職である。

- ・社会福祉協議会評議員（現：斎藤陽子副委員長）
- ・自然体験交流センター運営委員（現：兼目千恵子副委員長）
- ・教育委員会評価委員（現：山本和子委員長）

（委員の協議の結果）3名とも継続して担当することとなった。

（資料2の訂正）南部地区会運営委員会委員 誤：山本和子委員長 → 正：上澤邦子委員

（3）他団体出向委員の活動報告（該当委員から）

各委員から報告。

（古澤育英会評議員） 竹澤靖委員

（自然体験交流センター運営委員） 兼目千恵子副委員長

（公益財団法人かぬま文化・スポーツ振興財団評議員） 山本和子委員長

（人権啓発推進市民会議委員） 吉井和夫委員

（社会福祉協議会評議員） 斎藤陽子副委員長

（4）その他

委員から意見あり。

①吉井和夫委員

・人権擁護委員会で出た話。毎月、人権相談所を対面でやっているが、相談者は年間1人だった。県内での自殺者数は鹿沼市が4年連続ワースト。その内容も個人情報の関係で分析されていない。警察や県は24時間いつでも相談できるようになっている。鹿沼市も電話で相談を受けることが必要だろう、という話が出た。自殺は究極の人権侵害。手を差し伸べたい。

・11月の会議でも話した件。中央地区・東部地区・北部地区にはコミュニティセンターがない。まちなか交流プラザには「まちなか支援室」があるが、会計年度任用職員2名のみで3地区を担当しており、コミュニティセンターとは規模が違う。資料で各コミュニティセンターのやっていることを読んだが、格差がある。そこをうまく指導していくのも、ある意味では社会教育の仕事。

・学校運営協議会が始まったが、格差がある。学校の統廃合、地域包括ケアシステム推進など、地域の課題としてみんなから聞かれる。アンテナを高くして意見を言えるようにしなければと思う。コミュニティセンターの事業報告の中に、自分達のこれからの参考になるようなデータが欲しいと思っても、そういうものはあまりなく残念。

②斎藤陽子副委員長

・社会福祉協議会の協議に参加し、事業や予算の審議をしている。来年度から、ひきこもりのセンターができる。社協は千寿荘を持っていたり、子ども達にボランティア講座を行ったりしている。今力を入れているのは防災で、自治会やいろんな団体、行政、消防をまとめて、ネットワークを作って活動している。そういったことも報告に載せてもらいたい。

	③福島隆男委員 ・ 地元の人から「社会教育委員って何をやっているんですか」と聞かれた場合、何と答えればいいのか、非常に難しい。適切な言葉がなく困る。いろいろ課題があるが、それについて社会教育委員の中で議論がされていない。例えば、「この問題の解決のためにはこういう方法があるんじゃないか」と、いろんな意見を言う場がこの社会教育委員会議の中になく、ただやっていることの報告を聞いて、それだけで終わってしまう。来年以降、もう一度社会教育委員の在り方について検討いただきたい。 ・ 学校運営協議会（コミュニティ・スクール、コミスク）について。「地域の中の学校」という表現があるが、会議で何が議論されたかが我々に伝わってこない。コミセン日より、学校だよりで「会議があった、こんなことを検討した」とさっと終わってしまっている。せっかくいろんな代表の方が集まっているので、「学校運営協議会ではこういうことを議論しているんですよ」ということを、市もお金を使って、定期的に地元で報告を流してほしい。何をやっているかわからない。情報誌のようなものを年数回流してほしい。 （斎藤陽子副委員長）北光（北小）コミスクでは、学校だよりとは別に毎月１回、北光コミスクのたよりを地域に回している。 （福島隆男委員）私のところでは、学校だよりで「何月何日会議がありました、こんなことを検討しました」というだけで終わってしまっているのもったいない。「地域のためにある学校」と位置付けているのだから、例えば教育委員会からその辺を指導してほしい。設立目的は共通なので、歴史がある地域も新しいところも含めて、コミスクの目指す方向は同じはず。地域の方に情報を流してくださいと言言ってほしい。
	５．その他 （１）社会教育施設の見直しについて 事務局から資料３について説明。 （２）教育委員会事務局の人事異動について 事務局から資料４について説明。
配布資料	次第、資料１～４
次回予定	６月の開催を予定
記録者	生涯学習係 湯澤伸夫
鹿沼市審議会等の会議の公開に関する要綱第２条に基づく審議会等の公開状況	
(該当する審議会等以外の会議・打合せ等については記入不要)	
公開・非公開の別	公開 ・ 非公開
	(公開の場合) 傍聴人数
	０人

社会教育委員会議 出欠簿（敬称略）

（第3回）3／19（水）14：00～ 市民情報センター3F会議室

番号	出欠	氏名	所属	他団体出向状況
1	○	伊藤 洋二	小中学校長会（上南摩小）	
2	○	遠藤 崇行	P T A連絡協議会	
3	○	佐藤 和也	子ども会連合会会長	
4		吉澤 徹	ボーイスカウト連絡協議会理事	
5	○	山本 和子	国際理解教育（グローバルグループ）代表	教育委員会評価委員、公益財団法人か ぬま文化・スポーツ振興財団評議員、 県社会教育委員協議会評議員
6	○	兼目 千恵子	かぬまマイ・カレッジ 事務局長	自然体験交流センター運営委員
7	○	吉井 和夫	同和教育推進南部地区連絡会議 会長	人権啓発推進市民会議委員、人権 施策推進審議会
8		谷中 恵子	地域学校協働活動	
9	○	斎藤 陽子	放課後子どもプラン推進事業団体代表	社会福祉協議会評議員
10	○	橋本 房子	家庭教育オピニオンリーダー理事	
11	○	大出 忠央	子育て支援活動（プロジェクト宙）	
12	○	青木 秀夫	西大芦地区公民館利用代表者	
13	○	福島 隆男	南押原地区公民館利用代表者	
14		伊藤 仁規	菊沢地区公民館利用代表者	
15	○	山根 徹	清洲地区公民館利用代表者	
16	○	上澤 邦子	公 募	南部地区会館運営委員会委員
17		藤沼 清美	公 募	
18	○	竹澤 靖	公 募	古澤育英会評議員

令和6年度 第3回社会教育委員会議 次第

と き：令和7年3月19日（水）14：00～

ところ：鹿沼市民情報センター3階 会議室

1 開 会

2 あいさつ

社会教育委員 委員長 山本 和子

鹿沼市教育委員会 教育長 中村 仁

3 説明事項

（1）部活動の地域移行について （学校教育課）

（2）小中学校の2学期制導入について （学校教育課）

4 審議及び報告事項

（1）令和6年度下半期 公民館等の事業実績報告について 資料1－1、1－2

（2）各団体役員の選出について 資料2

（3）他団体出向委員の活動報告（該当委員から）

（4）その他

5 その他

（1）社会教育施設の見直しについて （生涯学習課） 資料3

（2）教育委員会事務局の人事異動について （生涯学習課） 資料4

6 閉 会

令和6年度 下半期 公民館等の事業実績報告

担当課等	ページ
生涯学習係	1～4
青少年係	5
板荷地区公民館	6
西大芦地区公民館	6
加蘇地区公民館	7
北大飼地区公民館	7
南摩地区公民館	8
南押原地区公民館	8
東大芦地区公民館	9
菊沢地区公民館	9
北押原地区公民館	10
東部台地区公民館	11
栗野地区公民館	12
粕尾地区公民館	12
永野地区公民館	13
清洲地区公民館	13

■生涯学習係

【1】地域学校協働活動

学校支援ボランティアの活動推進を図るため、地域コーディネーターの配置を促進し、ボランティアの情報交換や資質向上を図る研修会を開催する。

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
1) 小中学校の授業支援、学校支援活動	資料1-2のとおり			
2) 学校支援ボランティア活動推進委員会	・定例会 コミュニティ・スクール連絡協議会 理事会と共催	委員	第1回 書面開催（3月）	委員11名 アドバイザー1名
3) 地域学校協働活動&コミュニティ・スクール研修会	第4回 事例発表・グループワーク 「地域学校協働活動の進め方～公民館の在り方から学ぶ～」 講師 一般社団法人とちぎ市民協働研究会 代表理事 廣瀬 隆人 氏 事例発表 東部台コミュニティセンター 所長 金子 慎吾 氏	公民館職員・地域連携教員または地域連携を担う教員・学校運営協議会委員・地域学校協働活動関係者	R6. 11. 22	45名
	第5回 講話・ワークショップ 「子どもたちの未来のために、今、私たちにできること」 （栃木県教育委員会及び他行政・関係団体と共催） 講師 東京都三鷹市教育委員会統括スクール・コミュニティ推進員/ 文部科学省CSマイスター 四柳 千夏子 氏	教職員（地域連携教員、社教主事有資格者、管理職等）、行政関係者、コミセン・公民館職員、社会教育指導員・学校運営協議会委員、地域学校協働活動推進員、家庭教育関係者、NPO法人関係者、中間支援施設勝因、地域活動実践者	R7. 1. 31	47名

【2】視聴覚ライブラリー

学校や市民の教材として、映像機器や映像資料を貸し出す。

事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
視聴覚機材、教材の貸し出し 視聴覚機材教材の購入はなし 貸し出し窓口：市民文化センター	一般	通年	貸出数 機材36点 教材64点

【3】家庭教育

家庭の教育力向上のため、保護者や地域住民等が家庭教育に関する知識や技術を身に付けるための学習活動等を支援する。

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
1) 家庭教育振興会の運営と事業の開催	①家庭教育学級の開催 小中学校33校、民間6学級、富屋特別支援学校	家庭教育学級生	通年	実人数788名 延べ人数1,515名
	②家庭教育学級リーダー等研修会	家庭教育学級生	R6. 11. 28 R6. 12. 3	86名
	③子育てゼミナール（次期リーダー養成講座） ワークショップ「年間実施計画書の作成」 ※学級を2班に分けて実施	家庭教育学級生	R7. 1. 20 R7. 1. 30 R7. 2. 10	126名
	④オピニオンリーダー等会議（毎月1回開催）	家庭教育オピニオンリーダー	通年	8名
	⑤第2回理事会 本年度の事業報告と次年度に向けて	鹿沼市家庭教育振興会理事	R7. 2. 18	25名
2) 子育て・親育ち講座	乳幼児の成長発達・子育てに関わる講座（スマイルクラブ）の開催を支援する。	市内8幼稚園児・保育園児の保護者	10月～2月	157名
3) 民間地域子育てボランティア支援	乳児の親を主対象とした民間子育てサロン（2か所）で育児相談等を行う保健師に対し、支援する。	乳幼児の保護者	10月～3月	93名
4) 親学習プログラム活用推進事業	就学時健診時および保護者説明会の機会を活用し、研修会を開催する。	市内15小学校の新1年生保護者	10月～11月	224名
5) 広報誌発行	①「子育ての窓」発行（約9,000部）	市内幼保小中の保護者	3月	
	②「家庭教育学級学習の記録」発行（420部）	家庭教育学級生・学校関係者	3月	

【4】放課後子ども教室

すべての子どもを対象として安全・安心な子どもの活動拠点を設け、地域住民の参画を得て子どもたちとともに勉強やスポーツ文化活動、交流活動等の体験活動を実施する。

※実施回数、参加児童・生徒数は令和6年10月1日～令和7年1月末現在までの数

活動拠点	対象	実施時期	参加者数等
1. 学びステーション鹿沼 （千渡自治会館他）	中央小、東小、菊沢東小、さつきが丘小	土（毎週）	実施11回 参加児童数延べ111名
2. スマイル・ルーム （北犬飼中学校）	北犬飼中	水（月2回）	実施2回 参加生徒数延べ10名
3. ワクワクおもしろ教室 （文化活動交流館他）	東小、北小、中央小	火・金（毎週）	実施25回 参加児童数延べ141名
4. 北光コミスク・ねっと放課後こども教室 （北小学校）	北小	金（毎週） 10月まで	実施3回 参加児童数延べ158名
5. 池ノ森小放課後スクール （池ノ森小学校）	池ノ森小	月・水（月2回）	実施8回 参加児童数延べ99名
6. hohoemiクラブ （菊沢東小学校）	菊沢東小、菊沢西小	月・木（毎週）	実施18回 参加児童数延べ116名

【5】かぬま生涯学習大学推進事業

生涯にわたって学びを継続できるよう、かぬま生涯学習大学の運営充実を図る。

事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
「かぬま生涯学習大学講座一覧」の発行 (令和7年4～9月開講分) 広報かぬまと同時配布	全世帯配布	R7. 2. 25	掲載数 286講座
かぬま学びフェスティバル2024 日頃学んだ成果を発表する場として実施。体験・実演・ 展示などを行い、生涯学習の楽しさを知ってもらう。	全市民	R6. 10. 19～ 20	参加15団体 来場者837 名

【6】生涯学びのまち推進事業

生涯学習社会形成のため、趣味教養・地域課題解決・地域資源に関する講座などを開催し、意欲ある市民を養成する。

※実施回数、参加者数は、令和6年10月1日～令和7年2月21日現在までの数

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
かぬままちづくり出前講座	市職員が担当する業務の説明や講演を行い、市政への理解を深めてもらう。 R6年度メニュー数：61	全市民	通年	出前数 25件 受講者数 913名
ウィークエンド体験	⑧「楽しく英語」英語の絵本を読みましょう！	市内小学生	R6. 10. 26	7名
	⑨流行りの曲で楽しく身体を動かそう！DANCE体験	市内小学生	R6. 11. 16	14名
	⑩パソコンでオリジナルカレンダー作り	市内小学生	R6. 12. 14	16名
	⑪身近なものでリサイクル工作	市内小学生	R7. 1. 20	5名
	⑫プログラミング教室	市内小学生	R7. 2. 22	18名
どんとこい実年「ふるさと鹿沼体験講座」	(第2回) 中條こんにゃく店の見学&鹿沼の名物給食「インド煮を作ろう」	市内在住 在勤の成人	R6. 10. 5	10名
	(第3回) こんにゃく畑の見学&収穫作業体験	市内在住 在勤の成人	R6. 11. 9	6名
ふるさと「かぬま塾」親子体験学習	【ものづくり編】指で描くクリスマスパステル画	市内小学生 親子	R6. 11. 17	6組13名
	【行事編】お正月寄せ植え	市内小学生 親子	R6. 12. 8	6組13名
	【防災編】親子で防災教室	市内小学生 親子	R7. 1. 19	8組22名
さあ！あなたの出番です!!「趣味発見！自分時間を楽しもう♪」	(3回目) アロマでハンドクリーム作り	市内在住 在勤の成人	R6. 10. 2	20名
	(4回目) スマホの使い方	市内在住 在勤の成人	R6. 11. 14	5名

地域デビュー講座 「なるほど！鹿沼の 美味しい鹿沼そば& 新施設の見学に行こ う♪」	(1回目) そばの収穫体験・見学 新そばを食べる	市内在住 在勤の成人	R6. 10. 28	18名
	(2回目) そば打ち体験	市内在住 在勤の成人	R6. 11. 25	17名
	(3回目) 施設見学：南摩ダム・ス ノーピーク鹿沼キャンプフィールド &スパ 南摩ダムカレーそばサラダ添えを食べ る	市内在住 在勤の成人	R6. 12. 18	17名
	(4回目) 寒晒そばについて 寒晒そばを食べる	市内在住 在勤の成人	R7. 2. 17	17名

【7】コミュニティ・スクール

学校と地域が共に手を取り合い成長していくため、コミュニティ・スクールの効果的な運用を推進する。

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
1) 学校運営協議会訪問	市内学校運営協議会の円滑な運営の 支援	学校職員、 学校運営協 議会委員	通年	
2) 学校運営協議会に 関する説明会	コミュニティ・スクール推進の啓発	学校職員、 一般、学校 運営協議会 委員、地域 関係団体	通年	
3) 学校運営協議会広 報誌発行	「学校運営協議会と地域学校協働活 動の一体的な推進」のための情報発 信「ichigo一笑」(毎回、900部発 行)	学校運営協 議会、地域 コーディネ ーター、 小中学校、 公民館、関 係行政機関 等	12月、3月	

【8】社会教育における現状と課題

課主催講座を企画運営する中で、扱う題材に応じて、参加者のレベルを考慮したプログラム内容の検討や、対象年代によって苦手意識の差があることが課題として見えた。今後は、合理的配慮に基づき、誰もが楽しみながら学ぶことのできる場、人材発掘や地域での人脈づくりにつながる場の提供に貢献していきたい。

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）及び地域学校協働活動の視点からは、地域により学校との関わりの密度が異なり、地域の子どもたちを地域で育てる当事者意識にも差が生じている課題があるため、市内外の事例発表や少人数グループでの情報交換を市主催研修会にて実施。今後も、学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちの学びや成長を支える体制づくりのために、必要な事項を検討・実施していく。

■ 青少年係

【青少年育成市民会議の開催】

青少年の健全育成に関する団体が連携を図りながら、心身ともに健全な青少年を育成する。

事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
啓発活動	青少年	R6. 11. 2	36名
研修会	関係者	R6. 11. 9	73名

【少年指導員会】

各地域を中心に活動をする少年指導員がそれぞれの地区で街頭指導を行うことで青少年の非行防止に努める。

事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
特別街頭指導 花市	指導員	R7. 1. 25	13名
第4回理事会	理事	R7. 2. 18	10名

【子ども会連合会事業】

1. 異年齢集団活動を重視した子ども会活動を促進する。
2. 単位及び地区の子ども会活動を援助するとともに活動支援者の輪を広げる。
3. 単位子ども会・同育成会指導者の養成に努める。
4. 子どもの安全確保のため、KYT（危険予知訓練）の励行と安全共済会への加入を促進する。

事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
役員会		毎月1回	
理事会		年7回	
第40回こどものつどい	幼児～中学生	R6. 11. 10	194名
第38回子どもが描く絵画展	小中学生	R6. 10. 5～6	449点

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
青少年指導センター	青少年の総合的な相談及び指導活動を行うことにより、健全な育成を図る。	青少年	通年	
青少年健全育成環境の浄化	栃木県からの委嘱により、県と市合同で青少年に有害な図書・ビデオ・DVD等を販売する書店、コンビニ、携帯電話販売店等の立入り調査を実施し区分陳列、フィルタリング等の指導を行う。	青少年	R6. 11. 7	8名
鹿沼市20祭関連事業	「鹿沼市20祭（成人式）」に向けて実行委員会を組織し、若いみなさんからのアイデアや力によって、記念行事を開催する。	19～経験者		
	鹿沼市20祭2025（旧成人式）	20歳	R7. 1. 12	720名
	はたちの座談会	20歳	R7. 1. 25	10名

【社会教育における現状と課題】

社会参画活動が一過性にならないよう、引き続き関係団体へ情報提供を行いながら興味関心を高めていく。また、関係団体が個別に活動を行うのではなく、相互に連携し合える環境づくりを進めていく。

青少年育成市民会議や少年指導員等、地域住民が主体となる活動について、地域の高齢化、役員の固定化等、地域の担い手不足が課題。地域の実情にあわせ事業の見直しを行い、役員の負担の軽減をはかる等、担い手不足の解消に向けて改善を進めていく。

■板荷地区公民館 ※以下、図書の貸出については10月～1月末の実績

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
板荷地区敬老会	アトラクション等を通じて、地域高齢者のふれあいの輪を広げる。	高齢者	R6. 10. 26	104名
板荷地区芸術作品発表会	自宅などで活動している方の作品や、公民館事業参加者の手作りの芸術作品を、広く地域の方々が鑑賞する機会として開催する。	幼児から高齢者	R6. 11. 22, 11. 23	155名
芸術作品ワークショップ	板荷の木の实を使った手作り作品を作成する。	発表会来場者	R6. 11. 23	10名
竹ざる教室	地元で活躍する講師の技術の普及・伝承及び地域住民の交流を図る。	一般	R6. 12. 5	5名
高齢者スマホ教室	地区内高齢者を中心にスマホの使い方を学ぶ場を設け、デジタルに関する技術向上を図る。	高齢者	R6. 12. 14	12名
フラワーアレンジメント教室	生花を飾って新年を迎える。	一般	R6. 12. 26	11名
コーヒー教室	生豆から焙煎、ハンドドリップの入れ方を学ぶ。	一般	R7. 3. 8	
図書の貸出	図書を貸し出し、市民の学習を支援する。	一般	通年	貸出実績 87冊 33名
コミュニティセンターだよりの発行	公民館事業のお知らせ・募集、案内、地域の情報の提供。	地区住民	毎月25日	
社会教育における現状と課題	小中学生の人数が激減しているため、青少年向けの講座開催に苦慮している。また、講座内容の固定化が課題となっており、新規内容での講座開催の検討に苦慮している。 今年度は、新規の講座開催・前年開催したアンケート結果を参考に講座内容の検討をし、改善を図った。 今後も、地域の参加者からの意見や声を参考に、地域連携を図りながら公民館講座の開催等、社会教育の場を提供していきたい。			

■西大芦地区公民館

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
そば打ち教室	年越しそばを自分で作る。	一般	R6. 12. 20	10名
寄せ植え教室	暮れからお正月に向けた寄せ植えを作る。	一般	R6. 12. 23	10名
図書の貸出	図書を貸し出し、市民の学習を支援する。	一般	通年	貸出実績 5冊 5名
コミュニティセンターだよりの発行	公民館事業のお知らせ・募集、案内、地域の情報の提供。	地区住民	毎月25日	
社会教育における現状と課題	高齢化と人口減少が顕著な地区である。自主的な趣味等の集まりでの貸館がない状況であるが、年に数回開催する公民館主催の講座や福祉活動団体と共催の講座には募集定員を満了参加があった。 今後も地域性に合わせて必要に応じた活動を支援していきたい。			

■加蘇地区公民館

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
奥日光ハイキング	山岳をハイキングすることにより、地域の親睦と健康の増進を図る。	一般	R6. 10. 18	14名
フラワーアレンジメント教室	生花でクリスマス用のアレンジメントを作成。	一般	R6. 12. 23	11名
コーヒーハンドドリップ教室	ハンドドリップコーヒーのおいしい入れ方を学ぶ。	一般	R7. 3. 5	5名
図書の貸出	図書を貸し出し、市民の学習を支援する。	一般	通年	貸出実績 37冊 21名
コミュニティセンターだよりの発行	公民館事業のお知らせ・募集、案内、地域の情報の提供。	地区住民	毎月25日	
社会教育における現状と課題	現状の課題は高齢化や人口減少が挙げられるが、公民館としては日常的に貸館も多く、地域団体の活動の場として定期的に利用されている。 公民館事業では、参加者の高い満足度を得ており、今後も地域活性化のためニーズに合った事業を継続して開催していきたい。一方で、子ども対象事業は参加者が少なく、過去に開催中止となったケースもあるため、内容・開催方法等について検討したい。 今後も地域と連携を図り、実情に応じた活動を進めていきたい。			

■北犬飼地区公民館

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
そばうち教室	そばの打ち方を学ぶ。	一般	R6. 12. 4	8名
粘土で干支の置物作り教室	粘土で来年の干支である「巳」を作り、ビーズやフェルトで飾り付けをする。	小学生	R6. 12. 6	8名
ボタニカルキャンドル教室	ろうそくをドライフラワーで飾りつけて、ボタニカルキャンドルを作る。	一般	R6. 12. 13	9名
子どもクッキング	ホットケーキミックスを使ったデコレーションケーキを作る。	小学生	R6. 12. 14	21名
お正月の寄せ植え教室	お正月用の寄せ植えを作る。	一般	R6. 12. 21	15名
健康体操PART2	健康づくりのための体操を行う。	一般	R7. 1. 17	16名
マスつり大会	地区内の川でマスつり大会を実施する。	小中学生	R7. 2. 16	親子 74組
図書の貸出	図書を貸し出し、市民の学習を支援する。	一般	通年	貸出実績 41冊 25名
コミュニティセンターだよりの発行	公民館事業のお知らせ・募集、案内、地域の情報の提供。	地区住民	毎月25日	
社会教育における現状と課題	社会教育に意欲的な団体が多く、団体主体で講座を開催しているほか、公民館事業にも協力的である。団体独自で参加者を集めることや、公民館の広報紙に掲載して周知をすることで、より幅広い層の参加者を集めることができている。また、今年度は公的機関や企業の出前講座を利用し、ローコストで多くの参加者を集める講座を開催することができた。 しかし、従来と同じ方法で漫然と運営している部分が多く、講座の周知や申込のオンライン化・住民のニーズに応える講座の計画等、時代に即した対応が求められている。			

■南摩地区公民館

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
高齢者ふれあい教室	交通安全教室（保育園交流事業）	高齢者	R6. 10. 31	6名
	おもちゃでゲーム大会	高齢者	R7. 2. 20	31名
南摩学級	地区外研修（足利市）	地区内成人	R6. 10. 9	16名
	フレイル健康予防講座	地区内成人	R7. 1. 17	20名
己書幸座	筆ペンを使って己書をかく。	成人	R6. 11. 27	10名
アロマ教室	アロマについて学びながら、バスソルトとハンドクリームを作る。	成人	R7. 3. 5	11名
図書の貸出	図書を貸し出し、市民の学習を支援する。	一般	通年	貸出実績 52冊 12名
コミュニティセンターだよりの発行	公民館事業のお知らせ・募集、案内、地域の情報の提供。	地区住民	毎月25日	
社会教育における現状と課題	講座の参加者数が少ないことが課題である。 これを改善するため、今年度は新しい講座を企画し、関心を持ってもらえるよう努めた。また、従来の電話・窓口申込みに加え、オンライン申込みも開始した。さらに、申込者が少ない場合は、コミュニティセンターだよりの館内掲示の他に、市公式SNSでの情報発信を行い、周知を強化した。今後もアンケートをもとに地域住民のニーズに応じた講座内容の検討や、引き続き積極的な広報活動の続け、地域住民の社会教育への参加促進を図っていきたい。			

■南押原地区公民館

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
クリスマスクッキー作り教室	クリスマスに向けて親子でクリスマスツリーのクッキーを作る。	小学生～中学生と保護者	R6. 12. 8	13名
そば打ち教室	そば打ちを協力することで地域住民の交流を図る。	小学生以上	R6. 12. 14	6名
陶の楽器を作ろう	新聞紙を丸めたものに粘土を張り付け、その中に粘土で作った粒を入れて焼成する。	小学生以上	R7. 3. 8	
図書の貸出	図書を貸し出し、市民の学習を支援する。	一般	通年	貸出実績 195冊 69名
コミュニティセンターだよりの発行	公民館事業のお知らせ・募集、案内、地域の情報の提供。	地区住民	毎月25日	
社会教育における現状と課題	社会教育活動（公民館事業）への参加者の固定化が課題となっている。 毎年恒例となっている事業はほぼ同じ参加者で構成され、新しい教室を企画した際にも同様の状態が見られる。また、事業によっては地区内で周知をしているにも関わらず、地区外からの参加者で構成されることもある。地区内の子どもたちにも多様な体験をしてもらいたいため、周知方法についても今後考慮していく必要がある。			

■東大芦地区公民館

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
ガーデニング教室	ハロウィンの寄せ植えをする。	一般	R6. 10. 8	11名
ハンドドリップコーヒー教室	コーヒーをハンドドリップで美味しく飲むための手法を学ぶ。	一般	R6. 10. 10	5名
和菓子教室	秋の練りきり2種類を作る。	一般	R6. 10. 24	7名
そば打ち教室	初心者向けそば打ちを学ぶ。	一般	R6. 12. 25	4名
フラワーアレンジメント教室	お正月のアレンジメントをする。	一般	R6. 12. 25	10名
ガーデニング教室	球根植物を取り入れた寄せ植えをする。	一般	R7. 2. 19	9名
図書の貸出	図書を貸し出し、市民の学習を支援する。	一般	通年	貸出実績 12冊 6名
コミュニティセンターだよりの発行	公民館事業のお知らせ・募集、案内、地域の情報の提供。	地区住民	毎月25日	
社会教育における現状と課題	青少年向けの講座をほとんど開催していないので、この地域で需要があるのか、どんな内容にしたらいいか等わからない。 アンケート結果を参考に講座内容の検討をしているが、参加した人のみの意見なので参加していない人からの意見も聞いてみたい。			

■菊沢地区公民館

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
スマホ教室	NTTドコモ鹿沼店によるスマホ教室。	一般	R6. 10. 9	13名
そば打ち教室（1回目）	そばの打ち方を学ぶ。	一般	R6. 12. 9	10名
そば打ち教室（2回目）	そばの打ち方を学ぶ。	一般	R6. 12. 10	6名
フラワーアレンジメント教室	季節のフラワーアレンジメントを作製する。	一般	R6. 12. 26	7名
スマホ教室	EKE FASTによるスマホ教室。	一般	R7. 2. 7	9名
寄せ植え教室	季節の寄せ植えを作製する。	一般	R7. 3. 4	16名
図書の貸出	図書を貸し出し、市民の学習を支援する。	一般	通年	貸出実績 40冊 13名
コミュニティセンターだよりの発行	公民館事業のお知らせ・募集、案内、地域の情報の提供。	地区住民	毎月25日	
社会教育における現状と課題	スマホ教室を2回実施したが、男女問わず関心が高く、多くの方にご参加いただいた。アンケートには、また参加したい等の意見があった。また、そば打ち教室は、開催数を増やしてほしいとの参加者の声をもとに今年度は開催数を1回から2回に増やして対応した。 しかし、募集人数に満たない事業もあったため、公民館事業の内容の固定化が今後の課題と考える。この課題改善のため、次年度は栃木県立博物館と連携して公民館事業を実施する計画を進めている。引き続きアンケートを実施し、地域住民にとってニーズが高く、『学び』を通じて人々の交流の場所としての役割を果たせるような公民館事業を展開していきたい。			

■北押原地区公民館

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
音楽鑑賞会	室内楽演奏会（弦楽四重奏・クラリネット五重奏）	一般	R6. 10. 27	70名
シニア向けスマホ講習会①	スマホの使い方を学ぶ。	高齢者	R6. 10. 28	11名
星空観望会	天体に関する講義の後、望遠鏡で天体観望を行う。	一般	R6. 11. 29	13名
クッキーづくり教室	小学生を対象としたクリスマスモチーフのお菓子作り教室	小学生	R6. 12. 15	32名
北押原公民館まつり	日頃公民館を利用している団体の活動の発表及び公民館事業の紹介等を行う。また、そのイベントを通して様々の世代間交流を行う。	一般	R6. 12. 22	1000名 概算
シニア向けスマホ相談会②	スマホの使い方を学ぶ。	高齢者	R6. 12. 22	10名
フレイル予防相談会	作業療法士を招いてフレイル予防について個別相談を行う。	高齢者	R6. 12. 22	15名
シニア向けスマホ講習会③	スマホの使い方を学ぶ。	高齢者	R7. 1. 21	4名
干支の置物作り	小学生を対象とした工作教室。粘土で干支の置物を作る。	小学生	R7. 1. 25	14名
バレンタインお菓子作り教室	小学生を対象としたバレンタインのお菓子作り教室	小学生	R7. 2. 9	20名
図書の貸出	図書を貸し出し、市民の学習を支援する。	一般	通年	貸出実績 19冊 8名
コミュニティセンターだよりの発行	公民館事業のお知らせ・募集、案内、地域の情報の提供。	地区住民	毎月25日	
社会教育における現状と課題	貸館利用者が多くスポーツ系・文化系のサークル団体の活動が活発であり、地域の交流活動拠点としての役割を担っている。 公民館事業については参加者減少と参加者固定化という課題がある。 今年度改善したことは、アンケートに多数あった新規講座を開催し、参加者増加及び、新たな層の参加者獲得を実現。また、SNS周知や、オンライン申込み等により広い世代に対応。さらに、公民館まつりを開催し、公民館事業や貸館等役割について広く周知できた。そして、公民館利用団体の発表を通して地域住民の交流の場とすることができた。 アンケートによるニーズの把握とそれにあった講座の開催は継続して改善を図っていく。次年度に向けては、今年度の結果から全体のニーズをとらえてバランスよく事業を行いたい。			

■東部台地区公民館

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
骨太クッキング教室	骨粗しょう症を予防するポイントを学ぶ。カルシウムが豊富にとれるレシピの「鮭のマスタードクリーム煮」「小松菜の簡単白和え」を作る。	一般	R6. 10. 15	16名
安心・安全！スマホ教室	スマホを安全に使うためのポイントを学び、安心してインターネットデジタルリテラシーを身につける。	一般	R6. 10. 25	15名
スマホ相談教室	スマホの基本的な操作やアプリの使い方などにスマホについての個別相談。	高齢者	R6. 10. 31	10名
スマホの基本とキャッシュレス体験	スマホとガラケーの違い、マップやカメラの使い方など基本操作を学ぶ。ペイペイを使いキャッシュレス決済の方法を体験する。	一般	R6. 11. 5	9名
干支の置物作り	粘土を使って来年の干支である「巳」の置物を作る。	小学生	R6. 12. 26	9名
ボッチャで遊ボッチャ!!～東部台ボールパークPartⅡ～	パリパラリンピックで大注目のボッチャ。チームを組んでゲームを行う。	小学生	R6. 12. 26	7名
子どもおもち作り教室	押し餅と鏡餅を作る。つきたてのお餅を試食する。	小学生	R6. 12. 27	15名
竹あかりの工作	竹に穴をあけて模様を作り、太陽光発電を利用したライトを作る。自然エネルギーについて学ぶ。	小学生	R6. 12. 27	11名
スイーツ教室	いちご大福といちごムースを作る。	一般	R7. 2. 19	15名
図書の貸出	図書を貸し出し、市民の学習を支援する。	一般	通年	貸出実績 22冊 6名
コミュニティセンターだよりの発行	公民館事業のお知らせ・募集、案内、地域の情報の提供。	地区住民	毎月25日	
社会教育における現状と課題				

■栗野地区公民館

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
ハワイアンリボンで作るクリスマスツリー	ハワイアンリボンでクリスマスツリーを作る。	一般	R6. 11. 29	15名
しめ縄リース作り教室	ドライフラワーを使ったしめ縄リースを作る。	一般	R6. 12. 20	16名
ハーバリウム教室	自分好みの花材などを組み合わせたハーバリウムを作成する。	一般	R7. 2. 13	13名
図書の貸出	図書を貸し出し、市民の学習を支援する。	一般	通年	貸出実績 0冊 0名
コミュニティセンターだよりの発行	公民館事業のお知らせ・募集、案内、地域の情報の提供。	地区住民	毎月25日	
社会教育における現状と課題	公民館事業については、男性の参加者が少なく講座の選定に苦慮していた。今年度はデジタルデバイド解消のためのスマートフォンの講座を開催することにより例年より多くの男性に参加してもらうことができた。また、事業毎にアンケートを実施することにより参加者のニーズを把握することができたため、次回講座企画に役立てることができた。今後も地域の人によるこんでいただけるような講座を企画し、社会教育の場を提供していきたい。			

■粕尾地区公民館

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
ガーデニング教室	冬から春へ向けての寄せ植えを作る。	一般	R6. 12. 10	14名
フラワーアレンジメント教室	お正月向けフラワーアレンジを作る。	一般	R6. 12. 26	17名
図書の貸出	図書を貸し出し、市民の学習を支援する。	一般	通年	貸出実績 11冊 4名
コミュニティセンターだよりの発行	公民館事業のお知らせ・募集、案内、地域の情報の提供。	地区住民	毎月25日	
社会教育における現状と課題	粕尾地区単独開催では参加者が少なく、開催の実現は困難である。そこで、若い世代にチラシを見てもらうため無駄は承知で回覧ではなく世帯配布としている。 また、夏休み期間を利用し小学生を対象に教室を開催したいと考えている。しかしながら、現実に向けた取り組みでは、安全に参加できるよう子どもたちの交通手段の確保が課題である。			

■永野地区公民館

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
パッチワーク教室	パッチワークの技術を学び、2回にわたる講座で一つの作品を完成させる。	一般	R7.1.20, 2.3	7名
レジンアクセサリ教室	レジンとビーズアクセサリの技術を組み合わせて、オリジナルのレジンアクセサリを作る。	一般	R7.3.5	7名
図書の貸出	図書を貸し出し、市民の学習を支援する。	一般	通年	貸出実績 40冊 14名
コミュニティセンターだよりの発行	公民館事業のお知らせ・募集、案内、地域の情報の提供。	地区住民	毎月25日	
社会教育における現状と課題	毎年恒例の夏休み公民館教室で、午前中の前半を工作教室、後半を出前講座などに充てていたが、全学年の子どもたちが興味を持って楽しく学べる出前講座をいかに導入するかが課題だった。 今年度初の試みで、とちぎ子どもの未来創造大学の出前講座を依頼し、「電子顕微鏡でのぞくミクロの世界」を開催することができた。市外からも参加者が訪れ、参加した子どもたちがみな飽きずに熱心に講座を受講してくれて、アンケートの結果も良かったので開催して良かったと思う。			

■清洲地区公民館

事業名	事業の概要	対象	実施時期	参加者数等
健康マージャン教室	初心者向けにマージャンを教え、高齢者の認知症予防やコミュニティ作りを目指す。	高齢者	R7.1.15, 1.22, 1.29	11名
多肉植物教室	多肉植物の壁掛けを作る。	一般	R7.2.4	17名
図書の貸出	図書を貸し出し、市民の学習を支援する。	一般	通年	貸出実績 18冊 16名
コミュニティセンターだよりの発行	公民館事業のお知らせ・募集、案内、地域の情報の提供。	地区住民	毎月25日	
社会教育における現状と課題	社会教育参加者の少なさが課題として挙げられる。この課題に対し、今年度は小学生対象から高齢者対象の教室まで、幅広い年齢層に向けた教室を開催するよう努めた。特に小学生向けの教室については、以前より夏休み頃に開催しているが、継続的に実施することにより、社会教育参加への定着を進めたい。 今後もアンケートをもとに地域住民のニーズに沿った幅広い分野の教室を開催し、より多くの住民の参加を促し、多様な学びの機会を提供したい。			

社会教育における 現状と課題	「様々な年代に参加してもらいたい」という思いがあるにも関わらず、開講時間は基本的に平日昼間であることから、ターゲットに想定した年代の人に参加してもらえないという課題があった。そこで、例えば働く世代の女性を対象にした講座なら平日の夜に開講時間を設定することで、参加者数が増えた。 人気の高い講座…例えば高齢者を対象にしたスマホ教室などは、「基礎教室」「個別相談」「キャッシュレス決済」などとテーマを細分化することで、個別のニーズに対応できるようにした。 単発で講座を開くよりも、シリーズ化・パッケージ化することで関心を高められることから、夏休みの子どもの体験と成長をテーマにした「夏休み子ども体験教室」、高齢者が抱える様々な悩みの解決・解消を意図した「シルバー教室」、その他働く女性向けのものなどを企画した。 公民館を会場にした講座の場合、興味のある人しか参加してもらえない。公民館側としては、特に多くの子どもたちに学びの場を提供したいという思いがあることから、管内小学校と連携して授業の中で体験講座を開かせてもらい、公民館職員を講師として派遣した。以後、継続して呼んでもらえるようになった。 夏休み期間中の子どもたちにも体験と学びの場を提供すべきであり、それは本来コミュニティ・スクール等の地域が主体となって行うことが理想であると考え。しかしながら、現実にはまだそこまで至っていないことから、今の段階では公民館等の行政が先導する形でそういった場を設けることになる。当地区においても一部の小学校で小規模(1日だけ)の体験教室を行っているところがある(※ただし、学校が相当程度関与しており、純粋な地域主体にはなっていない。)程度であることから、公民館事業として「夏休み子ども体験教室」(R6は9講座)、「冬休み子ども体験教室」(R6は4講座)を開講している。何年か後に、管内の学校を拠点とした地域団体が自ら子どもを対象とした学びの事業を企画運営するようになることを願っている。 地域の青少年に多様な人と交流し、多様な考え方に触れてもらうことを目的として、地域イベントや公民館講座を行う際には、近隣の中学校を通じてボランティアを募集し、各種の活動に主体的に関わってもらいながら、幼児から高齢者まで様々な年代の方と交流してもらっている。お祭りなどのイベントの際には、「出店ブースでの接客」「ステージショーの司会体験」「抽選会のアナウンス」「サロンでの高齢者対応」など。また、「夏休み体験教室」などの公民館講座の際には、例えば工作関係の教室では作業の補助、芸術系の教室では指導助言をしてもらっているほか、運動やゲーム形式の教室では一緒に参加して交流してもらっている。こう言った地域活動の際にボランティア参加の機会提供を継続していくことは、「地域活動は大人だけが担うものではなく、様々な年代で地域を挙げて取り組むべきものだ」という意識の喚起につながる筈。
-------------------	---

令和6年度下半期 学校支援ボランティア活動実績

資料1-2
令和7年2月生涯学習課調べ

学校名 (担当者名)	通年			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	学	教科	活動名	学	教科	活動名	学	教科	活動名	学	教科	活動名	学	教科	活動名	学	教科	活動名	学	教科	活動名
中央小 (佐保井) 地域コーディネーター 宮田 里枝 (ボランティア登録人数) 69	全 全 全 全	図書活動 その他 その他 その他	KLV隔週火曜日 給食ボランティア 登下校ボランティア 環境園芸ボランティア	1年 4年 5年 特支 全 全 全 全	生活 総合 学活 自立 理科 行事 その他	リース作り 福祉について学ぼう スマホ教室 農園作り(だいこん) 備品整理 運動会備品整備 校庭草刈り	4年 4年 5年 全	総合 総合 総合 行事	福祉について学ぼう 職人さんから学ぼう 昔の鹿沼へタイムトラベル (校外学習) 運動会準備	3年 5年 6年	総合 道徳 総合	この町大好き鹿沼たんけんたい (校外学習) 命の授業 新鹿沼宿提案(まちづくり)	1年 4年 全	生活 理科 図工	かぜとあそぼう もののあたたまり方 作品整理	2年 2年 5年 6年 全	国語 図工 総合 総合 その他	スーホの白い馬 カッターの使い方 昔の鹿沼へタイムトラベル 新鹿沼宿提案(まちづくり) (発表参観) 感謝の会			
東小 (小林) 地域コーディネーター 青柳 麻美 (ボランティア登録人数) 93	全 全 全 全	その他 その他 KLV 図書館支援	登下校見守り 給食ボランティア 読み聞かせ 図書整理、図書室整備	1・3年 学活	食育指導		4年 5年 5・6年 全	保健 学活 家庭 図工	性に関する指導 食育指導 ミシンボランティア 鑑賞教室(川上澄生美術館)	1年 全	国語 図工	まざあぐうすお話会 絵画作品整理	2年 3年 全	学活 総合 図工	食育指導 鹿沼のすてきな人 版画作品整理	2年	国語	スーホの白い馬	6年	総合	生き方を考えよう(ナカニシ見学)
西小 (齊藤) 地域コーディネーター 神山 智子・酒井 美香 (ボランティア登録人数) 64	1年 全 全 全 全 全	その他 生活・総合 その他 その他 図書関係 その他	活動支援・見守り 野菜づくり・農園活動 樹木剪定・環境整備 環境美化 読み聞かせ、図書環境整備等 登下校の見守り	2年 4年 4年 4年 5年 5年 6年	算数 総合 社会 社会 家庭 総合 家庭	かけ算九九 点字・手話教室 鹿沼の受け継ぐ文化財 防災学習 ミシン指導 脱穀 ミシン指導	3年 4年 4年 6年 全 全	総合 図工 社会 家庭 学校行事 その他	黒大豆収穫 木版画 鹿沼の受け継ぐ文化財 食育・バランスのとれた食事 運動会事前準備・後片付け 樹木剪定・環境整備	3年 3年 3～6年 6年 全	総合 社会 図工 理科	大豆収穫 消防団体験 版画 山地防災講習会 西小お話会	3年 3～6年 4年 全 全 全 全	総合 図工 社会 国語・理科 図工 その他	大豆選別 木版画 防災教室 賞状作成 作品整理 校庭環境整備	1年 2年 2・5年 3年 3年 5年 6年 全 全 その他	国語 国語 音楽 国語 総合 社会 総合 その他 その他	たぬきの糸車読み聞かせ スーホの白い馬読み聞かせ 馬頭琴鑑賞 モチモチの木読み聞かせ 味噌造り 防災教室 コサージュ作り 感謝の会 樹木剪定	4年 6年 全	総合 総合 その他	福祉 ナカニシ見学 年間を通して月1回KLVの読み聞かせ
北小 (島田) 地域コーディネーター 堀越 かおり (ボランティア登録人数) 42	1年 全 全 全 全	その他 環境整備 給食 図書関係 その他	放課後子ども教室 植木の選定・草刈り 給食配膳 本の修理 本の読み聞かせ 教材作成・整理	5年	家庭	ミシン指導	2年 その他 その他	生活 環境整備 生活指導	町探検見守り 落ち葉掃き パンジー植え	全 その他	その他 環境整備	白衣修繕 落ち葉掃き	1年 3年 5年 5・6年 6年 その他	教具整備 国語 学活 道徳・特活 総合	算数セット整理 毛筆指導 ハンナのかばん ふくしま震災講話 キャリア教育 コーディネーターとの打合せ	1年 6年 全	生活 総合 その他	昔遊び支援 コサージュ作り 感謝の会			
菊沢東小 (半田) 地域コーディネーター 伊東 真由美 (ボランティア登録人数) 70	全 全 全 全 全 全	図書関係 その他 その他 その他 その他 その他	学習支援・引率 読み聞かせ、図書環境整備等 給食ボランティア 見守りボランティア サイクルパトロール 樹木剪定・環境整備	4年 5年 6年	社会 総合 家庭科	鹿沼秋まつりについて出前講座 環境を考えよう出前講座 ミシン指導	1年 5年 5年 6年	生活科 社会 学活 家庭科	幼稚園児との交流 ふるさと活動引率 小児生活習慣病予防検診事後指導 ミシン指導	3年 4年 5年	社会 総合 家庭科	社会科見学 手話体験 調理実習	4年 5年 6年 全 全	総合 家庭科 保健 その他 その他	点訳体験 調理実習 薬物乱用防止教室 縄跳び用ジャンプ台修繕 パイプ椅子修繕	1年 6年	生活科 家庭科	幼稚園児との交流 調理実習			
菊沢西小 (諸橋) 地域コーディネーター 大出 安彦 (ボランティア登録人数) 35	全 全 全	その他 図書関係 環境教育	登校見守り KLV読み聞かせ・環境整備 校庭・校地・農園美化				1・2年 1・2年 下学年 3年 6年 全 全 その他	生活 生活 国語 総合 家庭科 その他 その他	さつまいも掘り 雑木林体験 まざあぐうすお話会 雑木林体験 食に関する指導 運動会PTA活動協力 資源物回収協力	全 全	学校行事 児童会	持久走大会安全ボランティア 感謝の会				1・2年 3年 2～4年	生活 総合 学級活動	なかよし会をひらこう それいけ菊西たんけんたい (いちご農家見学) 食に関する指導			
石川小 (神山) 地域コーディネーター 谷中 恵子・石川 真子 (ボランティア登録人数) 63	3～6年 全	クラブ 図書関係	生け花・茶道 KLV	2年 4年 5年	生活 図工 家庭科	まち探検支援 彫刻刀支援 ミシン・裁縫支援	3年 6年 全	国語 社会 体育	書道支援 人権講話 持久走大会補助	3年 5・6年	国語 音楽	三年とうげ 世界の音楽(ゴスペル)	2・3年	学級活動	食に関する指導	1年 2年 3年 3年 3年 4年 6年	国語 国語 算数 国語 図工 音楽 国語	たぬきの糸車 スーホの白い馬 そろばん支援 モチモチの木 のこぎり安全補助 琴・尺八 能と狂言 推進会議③			
津田小 (市村教頭) 地域コーディネーター 福井 公美子 (ボランティア登録人数) 53	全 全	国語 図書関係	読み聞かせ KLV	1～3年 3年	国語 総合	まざあぐうす公演 老人クラブ学校環境整備 津田発見				6年 6年 6年	社会 総合 学活	人権教育講演会 津田から未来に向けて 薬物乱用防止教室	1・2年	生活	おもちゃ大会をしよう 防草シート張り	2年 3年 4年 6年	国語 国語 音楽 国語	スーホの白い馬 三年とうげ 日本の音楽(琴) 狂言 柿山伏			

令和6年度下半期 学校支援ボランティア活動実績

資料1-2
令和7年2月生涯学習課調べ

学校名 池ノ森小 (村山)	全 全		通年 読み聞かせ お囃子	全 全		10月 読み聞かせ 落ち葉掃き お囃子	全		11月 お囃子 落ち葉掃き 校舎内清掃	全 全	体育	12月 読み聞かせ 落ち葉掃き 持久走大会支援 校舎内清掃			1月	全 3・4年	総合	2月 読み聞かせ 昔の学校・昔の遊び			3月 庭木剪定
地域コーディネーター 齋藤 千春 (ボランティア登録人数) 12																					
さつきが丘小 (久保)	全 全 全 全	国語	朝の読み聞かせ 給食配膳ボランティア 教材作成 スクールガード 環境整備(植木剪定等) 登下校指導 ベルマーク仕分け作業	低 3年 3年 5年 6年 全	国語 社会 総合 家庭 家庭	KLVお話し会 スーパーマーケット見学 茂呂山探検 ミシンの使い方 ナップザックを作ろう 全校除草(コムスク事業)	1年 2年 4年 4年 5年 5年 6年 6年 全	生活 生活 総合 総合 総合 家庭 家庭 国語 家庭	世界の遊び おもちゃランド 手話体験 点字体験 SDGS世界の貧困 計画を立てて作ってみよう(ミシン) 本の読み聞かせ ミシンの使い方 かめま教育の日協力 コムスク会議 就学時健診支援	1年 6年	国語 家庭	本の読み聞かせ ミシンの使い方	2年	国語	図書支援ボランティア打合せ会議 本の読み聞かせ	2年 6年 6年 全	国語 総合 学活 児童会	馬頭琴授業 卒業プロジェクト(キャ) コサージュ作り 感謝する会 コムスク会議	1年 4年	生活 総合	学校支援ボランティア会議 給食試食会 さつき活動 さつき活動
みどりが丘小 (大類)	4～6年 5年 全 全 全 全 全 全	クラブ 総合	クラブ活動指導(ダンス) 農業指導 スクールガード 給食ボランティア 掲示物作成ボラン KLV 環境ボランティア	2年 4年 5年 5年	国語 国語 国語 家庭	読み聞かせ 読み聞かせ 読み聞かせ ミシン指導支援	1年 6年	生活 総合	昔の遊び体験 公園清掃	1年 2年	国語 国語	読み聞かせ(クリスマス会) 読み聞かせ(クリスマス会)	3年	国語	読み聞かせ	4年 5年 全	体育 国語 児童会	表現運動(ダンス) 読み聞かせ 感謝する会	4年	国語	読み聞かせ
北押原小 (三品)	4～6年 全 全 全 全	クラブ 国語・特活 その他 国語・特活	クラブ支援(奈佐原文楽・手話) KLV(読み聞かせ) 登下校の見守り KLV(読み聞かせ)	3年 4年	総合 総合	「生子神社見学」 「奈佐原文楽」	1年 3年	生活 総合	「昔の遊び体験」 「まちの名人に学ぼう」 学校運営協議会							6年	学活	「テーブルマナー教室」 学校運営協議会			
加園小 (早乙女教頭)	3・4年 全	総合 学校教育活動	加園地域の自然探検/観察 登下校見守り	3・4年 4～6年 5・6年 5・6年	総合 クラブ 学活 総合	加園地域の自然探検/観察 手話教室 体の健康・心の健康 木工所・森林伐採見学	1・2年 3・4年 3・4年 5・6年 5・6年	生活 総合 総合 総合 総合	里芋掘り 加園地域の自然探検/観察 大豆収穫 加蘇の歴史・文化 ものづくり教室	3・4年 全 全	総合 KLV 学校教育活動	加園地域の自然について(講話) 読み聞かせ、お話工作活動 お話工作活動補助	3・4年 5・6年	総合 総合	味噌づくり 山地防災学習	全	KLV	読み聞かせ	3・4年 全	総合 学校教育活動	ホタル幼虫放流会 学校農園整備
板荷小 (北島)	4～6年 全		校内外の美化(除草、 草花植え、剪定など) 登下校の安全指導 本の読み聞かせ等	4～6年 4年	音楽 総合	合奏練習 手話 環境整備(草刈り)	3～6年 4年 4年 6年	児童会 総合 社会 理科	学校保健委員会 点字・手話 久保田堀見学 地層見学	3年	社会	組子細工体験学習	全 3年 6年 6年	学校行事 総合 書写 社会	感謝の会 板荷カルタ 条幅指導 人権教育講演会	6年 6年	学活 書写	卒業記念品作り 条幅指導	6年 6年	書写	KLV(卒業生へ) 条幅指導
南摩小 (塩澤)	3・4年 5年 5年 6年 全 全	書写 書写 学習指導 学習指導 安全指導 読書指導	毛筆指導 毛筆指導 算数 算数 算数 登下校時の安全指導 本の読み聞かせ	5年 5年 6年 6年	総合 家庭科 家庭科 総合	南摩の環境の変化を調べよう わくわくミシン 楽しくソーイング 南摩地区の歴史・伝統文化に学ぶ	6年 全 全	総合 学校行事 その他	南摩地区の歴史・伝統文化に学ぶ 運動会 運動会後片付け	5年 6年	家庭科 家庭科	調理 調理	4・5年	音楽	和楽器の演奏・体験	全 全	学校行事 その他 音楽	感謝の会 次年度ボランティア募集 ミニコンサート	6年	総合	おはやし体験
上南摩小 (若林)	3～6年 5・6年 全 全 全 全	書写 総合	毛筆指導 バケツ稲づくり 安全/パトロール・下校見守り 朝の読み聞かせ 図書の整理(KLV) ふるさと学習	1・2年 5年 6年 5・6年	生活 国語 理科 総合	地域探検 しもつけ新聞塾 大地のつくりと変化 地域学習 学校環境整備(除草)	全	児童会	学校環境整備 ボランティア感謝の会	全		農園耕地	5・6年	社会	金融経済教育	6年 5・6年	書写 学活	条幅作成 卒業証書作成 思春期健康教育	6年		卒業祝い品(KLV)

令和6年度下半期 学校支援ボランティア活動実績

資料1-2
令和7年2月生涯学習課調べ

学校名	通年			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	1年 全 全 全	学校裁量 朝の学習 その他 その他	なかよし活動 本の読み聞かせ 登下校見守りボランティア 環境整備ボランティア	3・4年 5・6年 全 全 全	総合 外国語 その他 その他 学校行事	やさしさの輪を広げよう Welcome to Japan./Save the animal. 除草・草刈り・樹木剪定 校庭整備 運動会	全 全 全 全 全	学校行事 学校行事 その他 その他	チャレンジランニング試走 チャレンジランニング大会 プロアメンテナンス 除草・草刈り・樹木剪定	全 全 全 全 全	その他 その他	遊具ペンキ塗り 落ち葉掃き	全 全 全 全 全	その他	落ち葉掃き	全 全 全 全 全	児童会	ボランティア感謝の会	1年 全 全 全	学校裁量	なかよし活動感謝の会
南押原小 (黒川) 地域コーディネーター 橋本 路子・梁島 由梨 (ボランティア登録人数) 63																					
榆木小 (大八木俊秀) 地域コーディネーター 桐生 克己 (ボランティア登録数) 49	全 全 全 全	その他 校内美化 図書関係	登下校時の見守り 草刈り(5回) 図書支援(読み聞かせ等) (KLV)	1～3年 3・4年 3・4年 3・4年 5年	国語 総合 総合 総合 社会	まざあぐうす 成就院見学 地域内の神社見学 榆木地区についての話(KLV) 日産モノづくりキャラバン	5・6年 5年 5年 5年 全	学活 学活 家庭 行事	情報モラル教室 食事と病気の予防 ミシンをしよう 千葉県三記念行事	6年 全 6年 全 全	学活 社会	コサージュ作りと心の成長 人権講話	1年 全 全 全 全	生活	昔の遊び	1年 全 全 全 全	生活	新しい1年生を迎えよう			
みなみ小 (鈴木直子) 地域コーディネーター なし (ボランティア登録人数) 87	全 全 全 全	安全 図書館 校内美化	登下校時の見守り 図書の整理・読み聞かせ 除草剤散布、草刈り	3～5年 5年 全 全 全	図工 総合 国語 校内美化	版画指導 水生生物の観察③ 読み聞かせ 雑草刈り払い、剪定	3年 3～5年 全 全 全	総合 図工 国語	みなみ小自然ウォッチング⑤ 版画指導 読み聞かせ	3年 全 全 全 全	総合 国語	みなみ小自然ウォッチング⑥ 読み聞かせ	全 全 全 全 全	国語	読み聞かせ	6年 全 全 全 全	総合 国語	絵手紙教室 読み聞かせ	全 全 全 全 全	国語	読み聞かせ
粟野小 (菊地) 地域コーディネーター 宇賀神一晃 (ボランティア登録人数) 59	1・2年 特支 全 全 全 全		待機スペース 特別支援学級学習支援 外国語ボランティア 登下校の見守り 読み聞かせ(KLV・ノアの会)	3年 4年 4年 4・5年 5年 5年 6年 全	社会 学活 社会 総合 学行 社会 社会 その他	ナカニシ・消防署見学 食に関する指導 消防団との授業 ふるさと森林学習 収穫感謝会 日産ものづくりキャラバン 租税教室 親子ジャズコンサート	1・2年 2年 4年 4年 5年 5年 5年 6年	国語 国語 総合 総合 学活 総合 学活	まざあぐうす人形劇 手紙書き方体験学習 盲導犬についての学習 点字についての学習 小児生活習慣病予防に関する指導 木のティッシュボックスづくり ネット安全教室(NTT)	1年 全 全 全 全 全 全 全	生活 その他 その他	昔の遊び クリスマスコンサート クリスマスコンサート	2年 全 全 全 全 全 全 全	国語 学校行事	スーホの白い馬 避難訓練(地震)	5年 6年 6年 全 全 全 全	音楽 音楽 学活 その他	アジアの音楽 世界の音楽 人権講演会 感謝の会			
清洲第一小 (宇賀神教頭) 地域コーディネーター 神山 一晴・渡邊 宏幸 山根 徹・青木 芳夫 (ボランティア登録人数) 60	1・2年 1・2年 全 全 全 全 全 全	国語・特活	待機読み聞かせ 待機見守り 下校時見守り 学習支援ボランティア 読み聞かせ 環境ボランティア	全 全 全 全 全 全 全 全	学活 行事	食に関する指導 避難訓練不審者	3年 全 全 全 全 全 全 全	社会	いちご農家の工夫	3年 全 全 全 全 全 全 全	社会 体育	安全を守る人々 持久走大会安全指導	3・4年 全 全 全 全 全 全 全	総合	こんにやく作り体験 学習発表会招待	1・2年 3・4年 3年 4年 全 全 全 全	生活 音楽 算数 算数	昔の遊び 箏曲指導 そろばん指導(2時間) そろばん指導(1時間)			
清洲第二小 (福田教頭) 地域コーディネーター 松島 一博 (ボランティア登録人数) 22	全 全 全 全 全 全 全 全	校内美化 安全指導	環境整備 下校時巡視活動 読み聞かせ	3～6年 4～6年 全 全 全 全 全 全 全	総合 クラブ	おはやし 手芸作品作り	3～6年 全 全 全 全 全 全 全	総合	おはやし	全 全 5・6年 全 全 全 全 全	体育 学行 家庭 児童会	持久走練習 持久走安全VT 調理実習 VT感謝の会	全 全 全 全 全 全 全	安全安心	街頭指導活動 読み聞かせ	全 全 全 全 全 全 全 全		読み聞かせ	全 3年 全 全 全 全 全 全	算数	給食白衣の修繕 そろばん
永野小 (金子) 地域コーディネーター なし (ボランティア登録人数) 32	2・3年 全 全 全 全 全 全 全 全	国語・算数	学習支援 環境整備 読み聞かせ 登下校見守り	1・2年 3～5年 5年 全 全 全 全 全	生活 クラブ 総合 総合・生活 学活	地域探検 茶道体験 ポプリ(福祉施設)訪問 農園活動(さつまいも) 食に関する指導	1・2年 3～5年 全 全 全 全 全 全 全	図工 クラブ 行事	学習支援 グラウンドゴルフ 花壇整備 持久走大会	1・2年 全 全 全 全 全 全 全	生活	感謝の会 季節飾り(クリスマスツリー) 農園整備	1・2年 全 全 全 全 全 全 全	生活	昔遊び	全 全 全 全 全 全 全 全	児童会 児童会	感謝の会 季節飾り(ひな人形) 地域学習(蠟梅の里)	1～5年 1・2年 5年 3・4年 全 全 全 全 全 全 全	生活・総合 図工 社会 総合	農園活動(じゃがいも) 学習支援 森林学習 地域学習(御嶽山)
粕尾小 (広田) 地域コーディネーター なし (ボランティア登録人数) 48	1～3年 全 全 全 全 全 全 全 全	放課後 下校 朝の学習 下校 朝の学習	放課後待機スペース(木曜) 下校安全パトロール 読み聞かせ 下校安全パトロール 読み聞かせ	全 全 全 全 全 全 全 全		読み聞かせお話会	全 3・4年 全 全 全 全 全 全 全	学校行事 総合	持久走コース巡視 グラウンドゴルフ体験	2年 3・4年 全 全 全 全 全 全 全	生活 総合	まち探検 グラウンドゴルフ体験 サツマイモ収穫祭	6年 全 全 全 全 全 全 全	書写	毛筆指導(卒業式作品制作)	6年 全 全 全 全 全 全 全	書写 児童会活動 学校行事	毛筆指導(卒業式作品制作) 感謝の会 農園耕地 スケート教室			
東中 (加賀美) 地域コーディネーター 黒本 博・矢口 隆子 大森 真理子 (ボランティア登録人数) 39	1～3年 1～3年 1～3年 1～3年 1～3年 1～3年 1～3年 1～3年		学校支援コーディネーター会議(月1回) 朝の立哨活動 東雲バラ園育成管理(基本月1回) 地域のボランティア活動に生徒が参加 給食配膳ボランティア 施設整備ボランティア 図書環境整備等 部活動	1～3年 1～3年 1～3年 3年 全 全 全 全 全 全 全		しののめ祭 バラ園管理作業 東部台きのご祭り検討 性に関する講話	1～3年 1～3年 1～3年 1～3年 1～3年 1～3年 1～3年 1～3年		緑化活動 東部台きのご祭り参加 バラ園管理作業	1年 2年 3年 3年 全 全 全 全 全 全 全	総合 総合 社会 総合	性に関する講話 薬物乱用防止教室 租税教室 薬物乱用防止教室	1～3年 全 全 全 全 全 全 全		メンタルトレーニング講習会	1～3年 全 全 全 全 全 全 全	社会 部活動	バラ園大剪定 コーディネーター会議(次年度の計画) 人権講話 緑化活動	1・2年 1・2年 1・2年 1・2年 1・2年 1・2年 1・2年 1・2年	総合	こどものまちミニ鹿沼参加 桜祭りボランティア参加 アンガーマネジメント講習会 マイチャレンジ体験発表

令和6年度下半期 学校支援ボランティア活動実績

資料1-2
令和7年2月生涯学習課調べ

学校名	通年		10月		11月		12月		1月		2月		3月								
西中 (田中洋) 地域コーディネーターなし (ボランティア登録人数)67	全	KLV	書架の整理、補修・廃棄等	1年全	学活 学校行事	薬物乱用防止教室 とちぎ未来大使「夢」講座	1年2年3年 特支 生徒会	総合 総合 家庭 自立	富屋分校交流 人権講話 赤ちゃんふれあい体験 点字体験 学校保健委員会	1年3年 特支	家庭 社会 自立	食品安全ゼミナル 租税教室 富屋分校交流(ユニホック)	2年3年3年 社会	総合 社会 社会	立志記念講話(池田浩昭氏) 租税教室 租税教室	1年 1年3年	総合 環境整備 総合 家庭	マイリサーチ 校地内の樹木剪定 ボランティア出前講座 赤ちゃんふれあい体験	1・2年 1.2年	学校行事 部活動	クリーン活動 バレーボール部外部指導者
北中 (小柳公恵) 地域コーディネーターなし (ボランティア登録人数)26	全 全	図書関係 安全(P含)	図書環境整備等 登校指導(月初め)	全 2年3年	安全 学活 学活	学校祭 交通指導 文化センター移動 交通指導 性に関する講話 性に関する講話	1年	学活	性に関する講話							1年2年3年	総合 保体 総合	職業講話 救急救命講習 地域貢献クリーン活動			
北犬飼中 (宮崎喜夫) 地域コーディネーター 谷中 恵子 (ボランティア登録人数)33	全	KLV 部活動	スマイルルーム 読書活動支援 学校内の環境整備 部活動支援(卓球) 学校行事支援	1年2年3年 全	保体 総合 家庭 学校行事	思春期健康教育 マイ・チャレンジ 赤ちゃん交流体験 学校祭	2年2年3年	保体 総合 保体	救急救命講習 介護・福祉のお仕事出前講座 思春期健康教育	2年2年3年 全	学活 保体 保体 社会 学活	人権講話 思春期健康教育 薬物乱用防止教室 租税教室 薬物乱用防止教室	1年	総合	マイリサーチ				全	学校行事	卒業式
北押原中 (小林教頭) 地域コーディネーター 小田部 正人 (ボランティア登録人数)9	全 全	KLV 部活動	読書活動支援 創作部指導(奈佐原文案)	全 全 全 全	KLV 部活動 学校行事 部活動	読書活動支援 創作部指導(奈佐原文案) 奈佐原文楽発表補助 奈佐原文楽発表補助	全 全	KLV 部活動	読書活動支援 創作部指導(奈佐原文案)	全 全	KLV 部活動	読書活動支援 創作部指導(奈佐原文案)	全 全	KLV 部活動	読書活動支援 創作部指導(奈佐原文案)	全 全 全	KLV 部活動 部活動	読書活動支援 創作部指導(奈佐原文案) 奈佐原文楽発表補助	全 全	KLV 部活動	読書活動支援 創作部指導(奈佐原文案)
加蘇中 (吉田教頭) 地域コーディネーター 鈴木 寿子 (ボランティア登録人数)10	全 全 全	総合的な学習 総合的な学習 KLV	伝統文化コース(茶道指導) 地域芸能コース(お囃子指導) 新刊受入れ、補修・廃棄等	3年 全 全 全 全	社会 KLV 総合的な学習 総合的な学習 総合的な学習	租税教室 書架整理等 地域芸能(まちの駅かめま宿ステージ発表) 伝統文化コース(茶道指導) 地域芸能コース(お囃子指導)	全 全 全 全	学校行事 KLV 総合的な学習 総合的な学習	学校祭参加協力 書架整理等 伝統文化コース(茶道指導) 地域芸能コース(お囃子指導)	全	KLV	書架整理等	1年2年 全	技術家庭科 技術家庭科 KLV	技術分野:木工製作指導 調理実習ボランティア 書架整理等	1年 全 全	技術家庭科 KLV KLV	技術分野:木工製作指導 書架整理等 運営委員会			
板荷中学校 (木村 充男) 地域コーディネーターなし (ボランティア登録人数)18	全	KLV	草刈りボランティア 季節の飾り付け	3年	家庭	赤ちゃんふれあい体験・講話	1～3年	学活	性に関する講話	1年 全	総合 保体	職業に関する講話 薬物乱用防止教室									
南摩中 (丸山教頭) 地域コーディネーター 石川 弘一 (ボランティア登録人数)52	1～3年 全 全 全 全	部活動 KLV 英 環境整備	バドミントン部指導支援 書架の整理、補修・廃棄等 個別学習支援 青色防犯パトロール 除草剤散布、草刈り 学習支援・補助 ふれあい宅急弁	1年2年3年3年 課程外	総合 保体 家庭科 学級活動	景観学習 食に関する指導 赤ちゃんふれあい講話、体験 職業人講話 ふれあい学習農園(稲刈り)	1・2年1年	学級活動 総合	職業人講話 景観学習	全 全 全 野球部	国語 道徳 学活 部活動	書写指導 人権に関する講話 薬物乱用防止教室 練習指導補助 ボランティア通信発行	1年	総合	景観学習	1年2年2年3年	総合 学活 総合 英語	景観学習 食に関する指導 地域の職業調べインタビュー 放課後個別指導 ボランティア登録調査			ボランティア通信発行
南押原中 (清水教頭) 地域コーディネーター 鈴木 改子 (ボランティア登録人数)22	3年 全 全	学習支援 部活動 安全	日本語指導 テニス部等の指導補助 登校指導																		
栗野中 (鈴木教頭) 地域コーディネーター 安田 晃一 (ボランティア登録人数)47	全	KLV	書架整理等	1年2年 全 全 PTA 全 全	総合 家庭 部活	地域学習指導・補助 ミシンボランティア活動 環境美化ボランティア活動 図書ボランティア活動 奉仕作業 ばらボランティア活動 部活動支援ボランティア活動	1年1年 全 全 全 全 全	技術 総合 美術 部活	技術支援ボランティア活動 地域学習指導・補助 図書ボランティア活動 鑑賞授業 ばらボランティア活動 部活動支援ボランティア活動 リサイクル活動	1年 全 全 全 全	技術 部活	技術支援ボランティア活動 ばらボランティア活動 図書ボランティア活動 部活動支援ボランティア活動 全校除草・緑化活動	全 全	部活	図書ボランティア活動 部活動支援ボランティア活動	全 全 全 全	部活 書	図書ボランティア活動 ばらボランティア活動 部活動支援ボランティア活動 賞状ボランティア活動	全 全	部活	図書ボランティア活動 部活動支援ボランティア活動

各団体役員の選出について

資料2

鹿沼市社会教育委員から各種団体に参加していただいている委員（敬称略）
令和6年4月24日の臨時会議にて、以降は3月の会議にて翌年度分の割当を決定することとなった。ただし令和7年度は社会教育委員の任期2年間（令和5・6年度）の次の期間に当たり、委員の一部は交代となるため、状況により6月の会議に持ち越す。

組織・役職	令和6年度 担当委員	令和7年度 担当委員	任期	備考
社会福祉協議会 評議員	斎藤 陽子	(6月まで) 斎藤 陽子	4年間 R3.6.17 ～R7.6	年度途中で任期満了 (事務局) 社会福祉協議会
自然体験 交流センター 運営委員	兼目 千恵子		2年間 R7.4.1～ R9.3.31	(事務局) 自然体験交流セン ター
人権啓発推進 市民会議 委員	(別組織 から参加) 吉井 和夫	吉井 和夫	2年間 R7.4.1～ R9.3.31	南部地区連絡会議会長として 参加している委員(2委員の 兼務可) (事務局) 人権・男女共同参 画課
人権施策 推進審議会	(別組織 から参加) 吉井 和夫	吉井 和夫	2年間 R7.4.1～ R9.3.31	
南部地区会館 運営委員会 委員	上澤 邦子	上澤 邦子	2年間 R6.4.1～ R8.3.31	任期中 (事務局) 人権・男女共同参 画課
教育委員会 評価委員	山本 和子	(5月まで) 山本 和子	2年間 R5.6.1～ R7.5.31	年度途中で任期満了 (事務局) 教育総務課
公益財団法人かめ ま文化・スポーツ 振興財団 評議員	山本 和子	山本 和子	4年間 R6.6.7～ R10.6月	任期中・委員長指定 (事務局) 文化課
古澤育英会 評議員	竹澤 靖	竹澤 靖	4年間 R5.5.12～ R9.5	任期中 (事務局) 教育総務課

▼県 社会教育委員協議会関係 （事務局）県 生涯学習課

役職	令和6年度 担当委員	令和7年度 担当委員	任期	備考
評議員	(市委員長) 山本 和子	(市委員長)	1 年度	令和6年4月24日の臨時会議において、以降、市の委員長を割り当てることと決定。令和7年度第1回会議にて委員長を互選で決定予定。
理事			1 年度 × 2	上都賀地区から1名。評議員と兼ねてもよい。2年毎に鹿沼市と日光市でローテーション。令和6年度・7年度は日光市から。
監事			1 年度	県北地区からローテーションで1名。令和6年度は那須、7年度は河内から。

公民館貸館の見直しについて

資料 3

公民館貸館の課題

コミュニティセンターの会議室等の貸し出しは公民館として行っている。

コミュニティセンターの役割

- (1) 地域振興に関すること
- (2) 出張所に関する業務・・・鹿沼市出張所条例
- (3) 公民館に関する業務・・・鹿沼市公民館条例

公民館＝社会教育法による制限

社会教育法による公民館の禁止事項

- ① 営利事業を援助すること。
- ② 特定の政党の利害に関することや、特定の候補者を支持すること。
- ③ 特定の宗教、教派、教団を支援すること。

このことにより、公民館の利用許可について度々疑義が生じている。

例えば

- ・企業の出店にあたっての地域住民説明会
- ・制服の採寸、販売
- ・入場料を徴収する映画鑑賞会、コンサート

企業の利用をどこまで認めるか、営利にあたるかどうかは、市によって判断が異なる
地域住民の利便性を考えると許可した方が良いケースも断っている
地域コミュニティのイベントで営利事業者に参加してもらうケースもある

見直しの方向性

社会教育法による制限の解除

⇒ 地域コミュニティ、文化振興のため、より柔軟性のある施設へ

(1) 現状の公民館の機能はそのまま維持

- ・会議室等の貸し出し
- ・生涯学習に関する講座や実習の開催
- ・レクリエーション等の実施
- ・図書資料の配架、貸し出し

(2) 公民館条例は必要な部分をコミュニティセンター条例へ移行し廃止

教育委員会事務局の人事異動について 資料4

※生涯学習係関係のみ抜粋

■教育次長

(令和6年度) 郷 昭裕 退職

(令和7年度) 佐藤 靖 教育委員会事務局 教育総務課長から

■生涯学習係

(令和6年度)

後藤 啓子 教育委員会事務局スポーツ振興課スポーツ振興係へ

増渕 祐美 経済部農政課農村整備係へ

(令和7年度)

名塚 優香 教育委員会事務局生涯学習課青少年係から

池田 昂志 都市建設部建築課住宅係から

向井 真央 市民部市民課マイナンバー係から

■社会教育指導員

(令和6年度) 八木 保光 退職

(令和7年度) 1名採用予定 (3/27の教育委員会に諮る)

鹿沼市における休日の学校部活動の地域移行

各学校が実施する部活動は、学校の教育課程外の活動でありながら多くの教育的価値を有するものとし、教育活動の一環として教員の献身的な関わりによって支えられてきました。しかし昨今は、少子化の影響による部員数の減少や教員の働き方改革が進展し、学校の中だけでは活動の維持が難しくなっています。

このような状況を受け、栃木県教育委員会は、令和4年12月に「学校部活動及び新たな地域クラブ等の在り方に関する総合的なガイドライン」を策定し、公立中学校の部活動が行う「休日の活動」を、学校が行うものではなく段階的に地域人材が指導する「地域クラブ活動」へと移行していく方針を示しました。

鹿沼市においても「休日の学校部活動地域移行推進事業」を立ち上げ、県の方針に沿った環境・体制づくりを進めています。

地域移行って、ナニ？

「地域の子どもは、学校を含めた地域で育てる」といった考えのもと、今後学校部活動の存続が困難な状況になっても、子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保していくために、学校単位の部活動から、地域で実施する「地域クラブ活動」へと移行していくことを言います。



なぜ、地域移行なの？

- 少子化の影響で部員が減って、チームが編成できないよ…。
- うちの学校には、自分がやりたい部活動がないんだ…。
- 1つだけじゃなく、いろいろなことをやってみたいのに…。
- 専門的な指導を受けて、もっとうまくなりたいけど…。

このような状況になっても、子どもたちのニーズに沿ったスポーツ・文化芸術活動が実施できる環境を構築していくためです。



地域移行のメリットは？

- やりたい部活動が自分の学校になくても、休日に活動が可能になります。
- 自分の目的に合った活動の選択肢が増えます。
- 複数のスポーツ・文化芸術活動に参加することが可能になります。
- 地域指導者から、より専門的な指導が受けられます。
- 異年齢、他校との交流が増えます。



〈平日と休日の活動の例〉

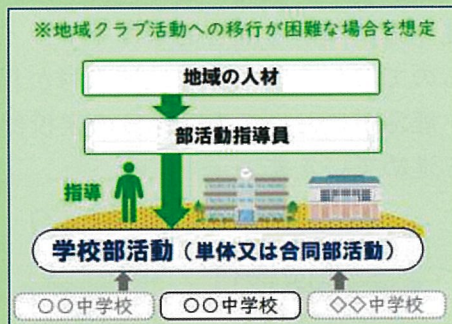
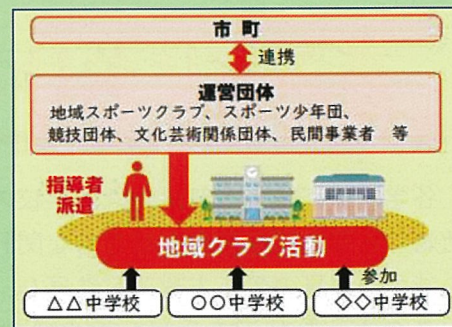
- | | |
|----------|------------|
| ① 平日：野球部 | 休日：野球クラブ |
| ② 平日：野球部 | 休日：サッカークラブ |
| ③ 平日：野球部 | 休日：音楽クラブ |
| ④ 平日：休 み | 休日：音楽クラブ |
| ⑤ 平日：野球部 | 休日：休 み |



地域移行のカタチ

地区や種目によって、様々な形態での移行が考えられます。

- A 中の卓球部は〇〇クラブが、B 中の卓球部は△△クラブがそれぞれ引き受け、学校と連携して活動していくよ。
- A 中、B 中、C 中の合同バレーボール部は、□□クラブが引き受け、クラブとして中体連の大会へ出場するんだ。
- 〇〇バスケットボールクラブは、学校に関係なく、集まった人たちがチームを作り活動していくよ。
- △△剣道クラブは、学校部活動で活躍するための技術指導中心の活動を考えているんだ。
- □□美術クラブは、来たい日だけの参加も OK。
- 受け手となるクラブが見つかるまでの間、A 中テニス部は先生に代わって地域の指導者が指導していくよ。 など



鹿沼市の地域移行



- ★地域移行実施に向け、鹿沼市部活動地域移行推進協議会を設置し、市の方針や推進計画等について検討していきます。
- ★競技や種目ごとに、持続可能な地域移行の在り方を検討し、実施可能な部活動から段階的な地域移行を進めていきます。

小学5・6年生、中学1・2年生と保護者の皆様へ

今後の鹿沼市における部活動地域移行に向けた検討の参考とするため、アンケートへの御協力をお願いします。

<小学5・6年生のみなさん> <中学1・2年生のみなさん> <小学5・6年生の保護者の方> <中学1・2年生の保護者の方>



Q1：来年度から、学校部活動はなくなってしまうのですか？

A1：なりません。地域移行の準備が整った地域や活動から、休日に実施している部活動を徐々に地域に移行します。地域移行ができない場合は、これまでと同様の部活動となりますが、外部の部活動指導員による指導や合同部活動の導入などの地域連携に取り組み、地域移行の準備を進めていきます。

Q2：休日の部活動が地域に移行した場合、平日の部活動はどうなるのですか？

A2：平日の部活動はこれまでどおりの活動となりますが、スポーツ庁では、平日の部活動についても今後地域への移行を進める検討が始まっています。

Q3：休日の部活動が地域に移行した場合、中学校体育連盟（以下「中体連」という。）の大会への参加はどうなるのですか？

A3：中体連では、令和5(2023)年度から地域クラブ単位での大会の出場を認めています（出場条件は各種目で定めています）。中体連の主催する大会に、学校の部活動から参加するのか、地域クラブから参加するのかは、個人が選択します。

Q4：部活動が地域に移行したら、保護者の負担はどうなりますか？

A4：移行後は、塾や習い事などと同じ考え方により、指導者謝金や保険加入料、大会参加料等の費用は保護者負担となります。

Q5：文化部についても地域移行をするのですか？

A5：文化部についても、地域の実情に応じて、休日に実施している部活動を徐々に地域クラブ活動へと移行します。



鹿沼市小中学校 2 学期制導入について

1. 目的

児童生徒がじっくり学び、ゆとりある教育活動を推進するため、小中学校において 2 学期制を導入する。

1 つの学期の期間が長くなる中で、授業や学校行事のあり方などについて創意・工夫しながら、児童生徒と教職員が触れ合える時間を確保し、教育活動の充実を図る。

2. 前期・後期の分け方

- ・ 10 月の「スポーツの日」（第 2 月曜日）を含む 3 連休の前後で学期を分ける。

前期 4 月 1 日～10 月第 2 月曜日まで

後期 10 月第 2 月曜日の翌日～3 月 31 日まで

3. 長期休業について

- ・ 現行と変更なし ※学期を分ける「秋休み」は配置しない。

3 学 期 制	1 学期				2 学期				3 学期			
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
	春 休 み	始 業 式		終 業 式	夏 休 み	始 業 式			終 業 式	冬 休 み	始 業 式	修 了 式
	約 70 日				約 80 日				約 55 日			

2 学 期 制	前期						後期					
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
	春 休 み	始 業 式			夏 休 み		終 業 式	始 業 式		冬 休 み		修 了 式
	約 105 日（夏休みは除く）						約 100 日（冬休みは除く）					

4. 経緯

～R5 年度 一部小中学校の通信票の前後期制導入、2 学期制導入への検討、他市等の調査、校長会との協議

R6 年度 全小中学校の通知票の前・後期制の導入、調査

R7 年度 実施

5. 導入にあたって

- ①時間的なゆとりを活かした、きめ細やかな指導の充実を図る。
- ②学びの連続性・長期的な成長を見取る評価により、学力の定着を図る。
- ③慣習的に行われてきた活動を見直し、今まで以上に子供や地域の実態に即した特色ある学校作りを推進する。

6. 2 学期制を検討した中で出てきた課題への対応

- ・ 長期休業の前後に始業式や終業式などがなかったため、気持ちの区切りがつけにくい
→集会や学級活動等を行い、気持ちのけじめがつけられるようにする。
- ・ 保護者等はこれまでの 3 学期制しか経験がないため、2 学期制のイメージがもちにくい。
→導入前に通知や懇談会での説明等による周知を図るとともに、令和 7 年度以降も学校だより等で教育活動や児童生徒の様子を伝え、理解を進める。